



2025年1月6日

各 位

会 社 名 株式会社アビスト
代表者名 代表取締役社長 進 顕
(コード：6087、東証スタンダード)
問合せ先 執行役員 経営推進部門
シニアマネージャー 藤田 知哲
(TEL 0422-26-5960)

過年度の有価証券報告書等に係る訂正報告書の提出及び過年度の決算短信等の 訂正に関するお知らせ

当社は、本日、関東財務局に過年度の有価証券報告書等に係る訂正報告書を提出するとともに、過年度の決算短信及び四半期決算短信についても訂正いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 訂正報告書提出の対象書類及び訂正を行う決算短信等

(1) 有価証券報告書及び四半期報告書

有価証券報告書

事業年度 第16期 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
事業年度 第17期 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)
事業年度 第18期 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

四半期報告書

第17期第1四半期 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)
第17期第2四半期 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)
第17期第3四半期 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
第18期第1四半期 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)
第18期第2四半期 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
第18期第3四半期 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
第19期第1四半期 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
第19期第2四半期 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

(2) 決算短信及び四半期決算短信

決算短信

事業年度 第16期 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
事業年度 第17期 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)
事業年度 第18期 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

四半期決算短信

第17期第1四半期 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)
第17期第2四半期 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)
第17期第3四半期 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)
第18期第1四半期 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)



- 第18期第2四半期（自2022年10月1日 至 2023年3月31日）
- 第18期第3四半期（自2022年10月1日 至 2023年6月30日）
- 第19期第1四半期（自2023年10月1日 至 2023年12月31日）
- 第19期第2四半期（自2023年10月1日 至 2024年3月31日）
- 第19期第3四半期（自2023年10月1日 至 2024年6月30日）

2. 訂正の理由

当社が、静岡労働局に対しこれまでに行った雇用調整助成金の申請につき、2024年1月31日、同局から支給申請の一部が適切でなかった疑いがあるとして、当社による自主調査を求めるとともに、当社は同局が自ら行う調査に協力してきました。本助成金の支給要件に対する当社の認識不足に起因し、静岡労働局の調査において一部申請に過誤があると判断され、2024年9月25日、支給決定取消通知書を受領しました。その後、静岡労働局以外の労働局への申請分についても、当社内で自主調査を実施し、同様の認識不足及び管理体制の不備に起因する不適切と思われる事例が確認されました。これを受け、事実関係の把握のため、2024年10月29日、独立社外取締役2名（弁護士・公認会計士）及び弁護士1名で構成する特別調査委員会を設置し、事実関係の調査、類似する事案の存否及び事実関係の調査、その調査の結果判明した事実が業績に与える影響の調査、本件事案の原因究明と再発防止策の策定、その他必要と認められた調査が行われました。当社は2024年12月20日に受領した調査報告書の内容を確認した結果、2020年9月から2022年10月までに受給した雇用調整助成金の申請について、共通要領・雇用調整助成金支給要領上の不正受給に該当する可能性のある申請や、不適切な申請内容が含まれていることが判明しました。この調査結果を受けて、2020年9月から2022年10月までに受給した雇用調整助成金全額を返還することとしました。

これに伴い、営業外収益として計上していた助成金収入等の対象となる部分について、2021年9月期、2022年9月期及び2023年9月期の有価証券報告書、2022年9月期第1四半期から2024年9月期第2四半期までの四半期報告書についての決算訂正を行うとともに、過年度の決算短信及び四半期決算短信の訂正を行いました。なお、訂正に際しては、過年度において重要性の観点から訂正を行っていなかった事項の訂正も併せて行っております。

3. 訂正による過年度業績への影響

主な訂正内容は、雇用調整助成金収入の訂正であり、これにより利益項目、純資産が従前より減少し、総資産が従前より増加することになりました。具体的な業績への影響は下記の通りです。

過年度決算訂正による過年度業績への影響

(単位：百万円)

期間	項目	連結			
		訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)	増減率 (%)
第16期 (2021年9月期) 通期	売上高	9,021	9,021	—	—
	営業利益	439	429	△ 9	△2.3
	経常利益	617	453	△ 164	△26.6
	親会社株主に帰属する 当期純利益	669	552	△ 116	△17.5
	純資産	6,141	6,024	△ 116	△1.9
	総資産	8,410	8,459	49	0.6
第17期 (2022年9月期) 第1四半期	売上高	2,360	2,360	—	—
	営業利益	233	234	0	0.2
	経常利益	275	234	△ 41	△15.0
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	177	149	△ 28	△16.2
	純資産	5,919	5,773	△ 145	△2.5



	総資産	7,924	7,987	62	0.8
第17期 (2022年9月期) 第2四半期	売上高	4,671	4,671	—	—
	営業利益	372	370	△ 2	△0.6
	経常利益	444	370	△ 73	△16.5
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	160	109	△ 50	△31.7
	純資産	5,907	5,739	△ 167	△2.8
	総資産	8,336	8,409	72	0.9
第17期 (2022年9月期) 第3四半期	売上高	6,963	6,963	—	—
	営業利益	532	530	△ 2	△0.4
	経常利益	608	530	△ 77	△12.7
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	250	196	△ 53	△21.5
	純資産	6,002	5,831	△ 170	△2.8
	総資産	8,020	8,094	73	0.9
第17期 (2022年9月期) 通期	売上高	9,362	9,362	—	—
	営業利益	737	735	△ 1	△0.3
	経常利益	836	737	△ 98	△11.8
	親会社株主に帰属する 当期純利益	364	295	△ 68	△18.9
	純資産	6,152	5,967	△ 185	△3.0
	総資産	8,380	8,460	80	1.0
第18期 (2023年9月期) 第1四半期	売上高	2,364	2,364	—	—
	営業利益	243	244	0	0.0
	経常利益	245	244	△ 1	△0.5
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	166	165	△0	△0.5
	純資産	6,051	5,864	△ 186	△3.1
	総資産	8,118	8,199	81	1.0

期間	項目	非連結			
		訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)	増減率 (%)
第18期 (2023年9月期) 第2四半期	売上高	4,697	4,697	—	—
	営業利益	397	395	△ 2	△0.6
	経常利益	406	402	△ 3	△0.9
	四半期純利益	476	474	△ 2	△0.5
	純資産	6,574	6,386	△ 188	△2.9
	総資産	9,034	9,116	81	0.9
第18期 (2023年9月期) 第3四半期	売上高	7,048	7,048	—	—
	営業利益	555	552	△ 3	△0.6
	経常利益	564	560	△ 4	△0.8
	四半期純利益	603	600	△ 3	△0.5
	純資産	6,725	6,536	△ 188	△2.8
	総資産	8,763	8,845	82	0.9
第18期 (2023年9月期) 通期	売上高	9,508	9,508	—	—
	営業利益	717	732	15	2.1
	経常利益	728	742	13	1.9



	当期純利益	716	729	12	1.7
	純資産	6,708	6,535	△ 173	△2.6
	総資産	9,251	9,331	79	0.9
第19期 (2024年9月期) 第1四半期	売上高	2,483	2,483	—	—
	営業利益	319	319	—	—
	経常利益	320	320	—	—
	四半期純利益	203	203	—	—
	純資産	6,519	6,346	△ 173	△2.7
	総資産	8,536	8,616	79	0.9
第19期 (2024年9月期) 第2四半期	売上高	4,900	4,900	—	—
	営業利益	514	514	—	—
	経常利益	515	515	—	—
	四半期純利益	302	302	—	—
	純資産	6,847	6,674	△ 173	△2.5
	総資産	9,047	9,126	79	0.9
第19期 (2024年9月期) 第3四半期	売上高	7,430	7,430	—	—
	営業利益	761	761	—	—
	経常利益	763	763	—	—
	四半期純利益	517	517	—	—
	純資産	6,903	6,730	△ 173	△2.5
	総資産	8,946	9,026	79	0.9

以上